

## 西山一郎教授 年譜・研究業績外

### 年 譜

#### 2003 年

- 4 月 2 日 亀田良一市長から尾道大学教授ならびに尾道短期大学教授を命じられる。
- 4 月 21 日 河合諒二香川労働局長から香川地方最低賃金審議会委員（第 42 期）に任命され、同審議会々長代理に就任する。
- 6 月 10 日 河合香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長代理に就任する。
- 9 月 1 日 河合香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県船舶製造・修理業、船用機関製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長に就任する。
- 9 月 1 日 河合香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県電気機械器具（その他の電気機械器具製造業を除く）、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長代理に就任する。
- 9 月 10 日 河合香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県一般機械器具製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長代理に就任する。
- 10 月 1 日 木村好次香川大学長から香川大学経済学部非常勤講師（財政学担当）を委嘱される。

#### 2004 年

- 4 月 21 日 河合香川労働局長から香川地方最低賃金審議会委員（第 43 期）に任命され、同審議会々長代理に就任する。
- 6 月 21 日 河合香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長代理に就任する。
- 8 月 大学設置・学校法人審議会の教員資格審査において尾道大学大学院経済情報研究科経済情報専攻の教授担当「M 谷」の判定（担当科目：研究演習、研究指導（論文指導））、同「可」の判定（担当科目：地方財政論、財政学特論）を受ける。
- 9 月 1 日 桑島靖夫香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県船舶製造・修理業、船用機関製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長に就任する。
- 9 月 15 日 桑島香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業最低賃金専門部会委員に任命され、

同専門部会々長代理に就任する。

9月15日 桑島香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県一般機械器具製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長に就任する。

9月28日 亀田市長から尾道市（御調町・向島町）次世代育成支援行動計画策定委員に任命され、同策定委員会委員長に就任する。任命期間は2004年9月28日から2005年3月31日までである。

10月1日 学校法人四国高松学園理事長畠山武史から高松大学非常勤講師（財政学担当）を委嘱される。任期は2004年10月1日から2005年3月31日までである。

## 2005年

4月1日 亀田市長から尾道大学大学院研究科担当を命じられる。

4月1日 松浦泰次郎学長から尾道大学大学院委員会委員を命じられる。

4月1日 松浦学長から尾道大学広報委員会委員長を命じられる。

4月21日 桑島香川労働局長から香川地方最低賃金審議会委員（第44期）に任命され、同審議会々長代理に就任する。

6月21日 桑島香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長代理に就任する。

8月1日 木村嘉己屋島風土記編纂委員会会長から屋島風土記編集委員を依頼される。

9月5日 亀田市長から尾道市水道局公共事業評価委員会委員を委嘱され、同評価委員会委員長に就任する。委嘱期間は2005年9月5日から2007年9月4日までである。

9月8日 大崎眞一郎香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県船舶製造・修理業、船用機関製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長に就任する。

9月15日 大崎香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県一般機械器具製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長に就任する。

10月1日 学校法人四国高松学園理事長畠山武史から高松大学非常勤講師（財政学担当）を委嘱される。任期は2005年10月1日から2006年3月31日までである。

12月9日 亀田市長から尾道市公共事業評価委員会委員を委嘱され、同評価委員会委員長に就任する。任期は2005年12月9日から2007年12月8日までである。

## 2006年

4月21日 大崎香川労働局長から香川地方最低賃金審議会委員（第45期）に任命され、同審議会々長代理に就任する。

6月21日 大崎香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県最低賃金専門部会委員

に任命され、同専門部会々長代理に就任する。

- 9月15日 大崎香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県船舶製造・修理業、船用機関製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長に就任する。
- 9月15日 大崎香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県一般機械器具製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長に就任する。
- 9月27日 亀田市長から尾道市行財政改革推進検討懇談会委員に任命され、同懇談会々長に就任する。任期は2006年9月27日から2007年3月31日までである。
- 10月1日 学校法人四国高松学園理事長畠山武史から高松大学非常勤講師（財政学担当）を委嘱される。任期は2006年10月1日から2007年3月31日までである。

#### 2007年

- 4月1日 亀田市長から尾道大学経済情報学部長ならびに尾道大学経済情報研究科長を命じられる。
- 4月21日 大崎香川労働局長から香川地方最低賃金審議会委員（第46期）に任命され、同審議会々長に就任する。
- 7月27日 大崎香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長に就任する。
- 9月20日 塚田滋香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県一般機械器具製造業最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長代理に就任する。
- 9月20日 塚田香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県冷凍調理食品製造業最低賃金専門部会委員に任命される。
- 10月1日 平谷祐宏市長から尾道市水道局公共事業評価委員会委員を委嘱され、同評価委員会々長に就任する。任期は2007年10月1日から2009年9月31日までである。

#### 2008年

- 4月1日 二井関成山口県知事から山口県史編さん執筆委員を委嘱される。任期は2008年4月1日から2010年3月31日までである。
- 4月21日 塚田香川労働局長から香川地方最低賃金審議会委員（第47期）に任命され、同審議会々長に就任する。
- 6月23日 平谷市長から尾道市公共事業評価委員会委員に任命され、同評価委員会委員長に就任する。任期は2008年6月23日から2010年6月22日までである。
- 7月24日 塚田香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県最低賃金専門部会委員に任命され、同専門部会々長に就任する。
- 9月5日 塚田香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県一般機械器具製造業最

低賃金専門部会委員に任命される。

9月5日 塚田香川労働局長から香川地方最低賃金審議会香川県冷凍調理食品製造業最低賃金専門部会委員に任命され 同専門部会々長に就任する。

11月23日 梶添要一厚生労働大臣から香川地方最低賃金審議会委員として永年にわたり厚生労働行政の推進に貢献したことにより表彰される。

#### 2009年

3月31日 平谷市長から尾道大学経済情報学部長ならびに尾道大学経済情報研究科長の兼任を解かれる。

4月1日 足立英之学長から入学試験実施委員会委員を命じられる。

9月30日 平谷市長から尾道市次世代育成支援行動計画（後期）策定委員に任命され、同策定委員会委員長に就任する。任期は2009年9月30日から2010年3月31日までである。

10月1日 平谷市長から尾道市水道局公共事業評価委員会委員を委嘱され、同評価委員会委員長に就任する。任期は2009年10月1日から2011年9月30日までである。

#### 2010年

4月1日 二井山口県知事から山口県史編さん執筆委員を委嘱される。任期は2010年4月1日から2013年3月31日までである。

4月24日 木村屋島風土記編纂委員会会長から屋島風土記の刊行に向けて編集の中核として貢献したことにより感謝状をもらう。

8月19日 平谷市長から尾道市次世代育成支援行動計画（後期）評価委員に任命され、同評価委員会委員長に就任する。任期は2010年8月19日から2012年8月18日までである。

#### 2011年

3月31日 平谷市長から尾道市職員の定年等に関する条例第2条に該当する旨の辞令をもらい退職する。

3月31日 平谷市長から尾道大学大学院研究科担当の兼任を解かれる。

4月1日 尾道大学から尾道大学名誉教授称号授与規定により尾道大学名誉教授の称号を授与される。

## 研究業績外

## A. 著書

1. 『香川県財政の百年の歩み』香川県、2006年
2. 第4章 地方自治体における二元代表制と予算編成—21世紀の公共性についての一つの試論—、山崎怜・多田憲一郎編『新しい公共性と地域の再生／持続可能な分権型社会への道』昭和堂、2006年
3. 第3章 発展する屋島、第2節 産業・経済活動の発展と現況、第3項 商工業と観光（7 富田製薬屋島工場、を除く）、屋島風土記編纂委員会編『屋島風土記』屋島文化協会、2010年

## B. 論文

1. 「1880年代の香川県における町村財政の実態」、『尾道大学経済情報論集』第4巻第1号、2004年6月
2. 「明治期における香川県下の市町村財政(1)」、『尾道大学経済情報論集』第7巻第1号、2007年6月
3. 「明治期における香川県下の市町村財政(2)」、『尾道大学経済情報論集』第8巻第1号、2008年6月
4. 「明治期における香川県下の市町村財政(3)」、『尾道大学経済情報論集』第8巻第2号、2008年12月
5. 「明治期における香川県下の市町村財政(4)」、『尾道大学経済情報論集』第9巻第2号、2009年12月
6. 「明治期における香川県下の市町村財政(5)」、『尾道大学経済情報論集』第10巻第1号、2010年6月
7. 「明治期における香川県下の市町村財政(6)」、『尾道大学経済情報論集』第10巻第2号、2010年12月

## C. 書評

1. 「高橋哲雄『スコットランド 歴史を歩く』（岩波新書985）岩波書店、2004年、を読む」、『尾道大学経済情報論集』第5巻第2号、2005年12月
2. 「山本隆『イギリスの福祉行財政—政府間関係の視点—』（法律文化社、2003年）、日本地方財政学会編『三位一体の改革—理念と現実』勁草書房、2006年
3. 「山崎正『地方議員の政治意識／マニフェスト時代の地方議員を採点する』（日本評論社、2003年）を読んで」、『尾道大学経済情報論集』第6巻第2号、2006年12月

4. 「藤田哲雄著『イギリス帝国期の国家財政運営—平時・戦時における財政政策と統計 1750—1915年—』ミネルヴァ書房、2008年」、『社会経済史学』第75巻第2号、2009年7月

#### D. 学会発表

1. 「地方自治体のあり方と予算編成—21世紀の公共性についての一つの試論—」、第36回四国財政学会、2004年6月20日、香川大学
2. 「香川県大川郡富田村の明治期における衛生費外について」、第47回四国財政学会、2009年5月9日、香川大学
3. 「香川県大川郡富田村の明治期における衛生費外について（続き）」、第48回四国財政学会、2009年12月26日、香川大学

#### E. その他

1. 「定年退職前後」、『ニュース又信』第30号、2003年8月20日
2. 「尾道駅」、又信会会報『又信』第84号、2004年12月
3. 「身辺雑記」、『未来会通信』第29号（第2期）、2006年冬号
4. 「大和ロケセットと戦没画学生の遺作展」、又信会会報『又信』第86号、2006年12月
5. 「安井修二博士を送る」、『尾道大学経済情報論集』第7巻第1号、2007年6月
6. 「住田始男先生、圓藤眞一先生、木村正身先生、橋本勲先生をしのんで」、『未来』（復刊第9号）2007年夏
7. 「新学部長からの挨拶」、『尾道大学通信』No. 8、2007年10月
8. 「田崎三郎博士を送る」、『尾道大学経済情報論集』第8巻第1号、2008年6月
9. 「洲浜源一先生を送る」、『尾道大学経済情報論集』第8巻第1号、2008年6月
10. 「ようこそ経済情報学部へ」、『[市立] 尾道大学 2009』

#### F. 所属学会ならびに役員

日本財政学会（1990年5月から1999年4月まで理事。現在は顧問）、日本地方財政学会（1992年5月から2002年5月まで理事。2002年6月から2008年5月まで監査）、四国財政学会（2010年12月から会長）、イギリス資本主義研究会

付記 年譜ならびに研究業績外は筆者自ら編む。年譜は、筆者の手元にある辞令の綴りを中心として、事務局総務課保管の人事記録によって若干の事項を補って作成した。なお、年譜の期間は2003年4月2日から2011年4月1日までとした。